



地域クラブ活動からの中体連の大会参加

令和6年度からの方向性

スポーツ庁・日本中体連・神奈川県中体連による、急な方向性の変化があった場合、今後さらに変更の可能性もあることをご了承ください

2月20日変更

神奈川県中学校体育連盟体操専門部

中体連からの報告（2024年2月20日現在）

中体連への登録（締め切りは4月末日になる見込み）

1

地域クラブ活動から中体連の試合に参加をする場合、県中体連登録をしなければならない。

2

登録は1クラブ5名→20名

（県大会への通過は最大5名）

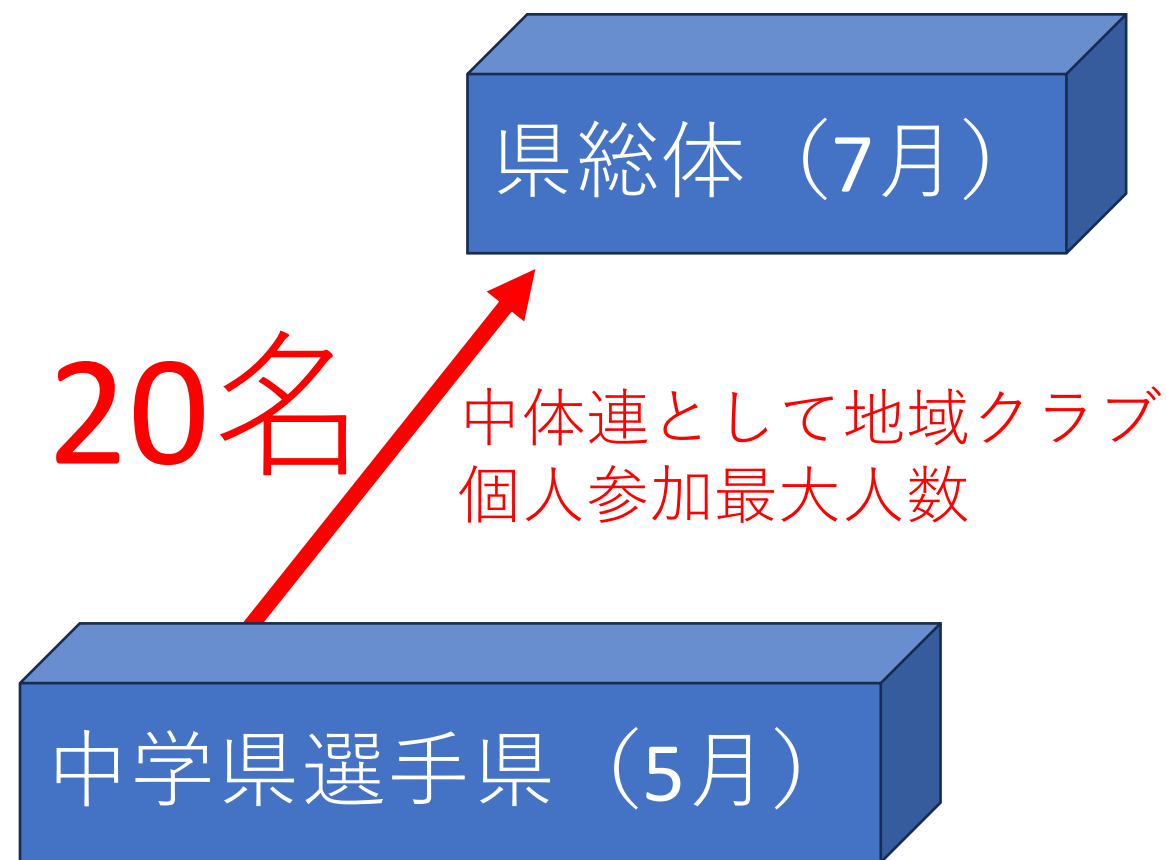
※1クラブとは中体連規定である「活動している場所が同じ」クラブを指す。

③ 中体連主催県総体への20名推薦 (地区大会免除)

5月に行われる神奈川県体操協会主催の県中学生選手権の結果から選出する。

【注意】

中学県選手権の出場資格は同じクラブであっても、別の団体登録を行えば、別団体として出場が可能であるが、中体連の規定の団体の考え方と混同しないよう注意が必要です。





県大会参加について

- 4月末までに中体連に登録した選手の中で県総体へ出場できる20名は個人に権利が与えられる。さらに、資格を得た20名の選手で同一学校・同一クラブ3名以上いた場合チームを組むことが出来る。

(地区大会から予選通過した選手はあくまでも個人の資格で通過しているため、県大会で3名となっても団体となることはできない)

※1クラブとは中体連規定である「活動している場所が同じ」クラブを指す。



推薦20名に入れなかった場合

- 4月末までに中体連に登録した選手の中で推薦20名に漏れた選手は地区大会に出場することが出来る。

地区大会出場の場合はそれぞれ地区大会申込が必要

個人参加人数は5名まで。（推薦で県大会への参加が決まっている選手がいるクラブはその推薦選手を含めて5名を超えない）



推薦20名について

- 推薦にあたる人数は、中体連規定である「活動している場所が同じ」クラブからは最大5名までとなる。
- 5月の県選手権申込時に推薦の辞退の意思表示があった場合のみ繰り上げを行う。
- 県選手権結果が出てからの辞退は問わない。繰り上げしない。
- 県大会への申込の際、順位を明記する



4月の中体連登録に向け

クラブ内での調整を・・・早めに

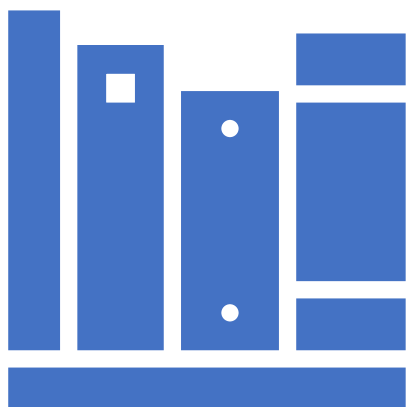
- 中体連の大会に希望する選手は学校から出場するかクラブから出場するかどちらかを決める（一人一つ）
- 学校からの引率が難しそうな場合、その選手を優先して中体連への登録の検討を・・・
- 他の大会との兼ね合いや、怪我なども判断して中体連への登録の検討を・・・



地区大会から県大会への**団体**通過枠

地区大会から県大会への地域クラブ活動の団体（同一学校・同一クラブ3名以上）通過枠については、順位が上位であっても制限が設けられる場合がある。

その地区から部活動の団体が一つも県大会に行かないことのないような設定になる可能性がある



地域クラブ活動選手にも部活選手にも

スポーツ界に大きな変化の時..